



[2017年11月9日発行 会報第905号]

今週のプログラム

(2017年11月9日 第905回例会)

「留学生との交流会」

担当：岸上和典 国際交流委員長

次週のプログラム

(2017年11月16日 第906回例会)

卓話：「阪神淡路大震災の体験談」

竹内一朗 様

担当：山田克子 会員

[第904回例会 (2017年11月2日) の記録]

「会長の時間」

水本 徹会長

最近、「こだわる」という言葉がよく使われています。

例えば、「ビールは銘柄にこだわる」「こだわりの逸品」など。しかし、本来の意味は「気にしなくてもいいような事を気にする」ことで、従来あまりいい意味では使われてきませんでした。

「広辞林」で調べてみると、

- 1) さわる。さしさわる。妨げとなる。
- 2) 気にしなくてもよいような些細なことにとらわれる。
- 3) なんくせをつける。

とあります。

皆様にも経験があると思いますが、自動車教習所に通い始め、初めて自動車の運転を経験した時、それぞれ異なる両手両足の動作がスムーズに動かなかったのは、一つ一つの動作にこだわっていたからで、練習・経験を積むことによって何ら意を用いずして自由自在に両手両足が動きスムーズな運転が出来るようになったのは、意識へのこだわりがとれて意識が動作と一致するからです。

禅の言葉で「向こうへも右へも左へも、四方八方へ心は動きたいように動きながら卒度も止まらぬを不動智と申し候」とあり、何者にもとらわれない、こだわらないのが不動智であり、禅のこころと言われています。

<お客様> 米山奨学生 鄭 珉贊さん

**<出席報告> 岸上 和典出席担当**

会員数（内出席免除会員 2 名） 21 名  
本日の出席者数（内免除会員 0 名） 15 名  
（内名誉会員 0 名）  
本日の出席率 78.95%  
前々回（10月 19 日）の修正出席率 89.47%

**<ロータリーソング> 全会員**

君が代  
奉仕の理想

**<ピアノ演奏> 近藤美里さん**

1. 煙が目にしみる
2. The Entertainer
3. Take Five
4. ラスト・ワルツ

**<幹事報告>**

**水本 徹会長**

1. 地区大会が 11 月 10 日・11 日に開催されますので、ご出席予定で名札をメールボックスに置いておられる方はお持ち帰りください。
2. 第 2 四半期会費ご納入がまだの方は、よろしくお願い致します。
3. 本日例会終了後、おしどりの間にて理事会及び 20 周年委員会を開催致します。  
理事・役員・担当会員はご出席下さるようよろしくお願い致します。

**<SAA報告>**

**松田親男 SAA 補助**

**\*スマイルボックス**

藤田会員 ジョン君、米山奨学会フォーラム宜しくお願ひします。  
コメント無 岸上会員、山下会員

**\*ロータリー財団**

藤田会員 本日財団フォーラムです。皆様宜しくお願ひします!!  
黒川会員 水本さんごめんね!!  
木下(健)会員 藤田委員長よろしくお願ひ致します。  
コメント無 岸上会員、山下会員

**\*米山記念奨学会**

山田会員 藤田会員、木下会員(ケンちゃん)よろしくお願ひします。  
黒川会員 理事会欠席  
藤田会員 木下健治委員長本日宜しくお願ひします!!  
松田会員 やっと台風の来ない週末が来そうです。  
木下(健)会員 ジョン君よろしくね!!  
コメント無 岸上会員、山下会員

**\*ラオス基金**

水本会長 いよいよ 11 月!!今年も 2 ヶ月を切りました。  
藤田会員 ラオス!!バイオトイレという水を使わないトイレがあるそうです。  
コメント無 岸上会員、山下会員、渡邊会員

**\*メイプル基金**

松田会員 スミマセン、カメラ持ち帰ってました。  
水島会員 本日のフォーラムよろしくお願ひします。  
藤田会員 次週は留学生との交流会です。皆様宜しくお願ひします!!  
渡邊会員 アメリカバージニア州立芸術学校の留学生 60 名を受け入れします。来週 11/9  
欠席します。すみません。PTA を優先させていただきます。  
コメント無 岸上会員、山下会員

## <卓話>

### 「米山委員会フォーラム」

木下健治委員長／鄭珉贊氏

鄭君に学業の成果やロータリーで学んだこと等話をもらい、最後に皆さんから質問を受け付けた。鄭君は現在大阪大学大学院工学研究科応用科学専攻博士3年で、研究テーマは、環境浄化触媒と自動車用リチウム二次電池である。特に触媒分解法と言って触媒に接触させるだけで有害有機化合物を酸化分解することを研究しており、低温で高効率に除去できる触媒の創成が必要である。公聴会が12/8くらいにあるのでそれまでが勝負であり、その後はゆっくりできる。米山奨学生としての活動は、去年からの2年間になるが、2016年7月に歓迎会があり、10月にはスピーチコンテストに出場し、入賞は逃すも自分をPRすることができた。忘年会では着ぐるみを着たりして盛り上げることができた。今年7月の新規奨学生歓迎会では司会も務め、リーダー的役割も担うようになった。8月の熊本での世界米山学友会設立式典では、被災した学校を訪問して生の声を聞いたり、米山梅吉の朗読劇では梅吉の先輩役として出場したり、積極的に学友会活動にも参加している。2018年2月には終了式、3月には感謝祭があり、感謝祭でも司会を務める予定である。今後はサムスンディスプレイに就職が決まっているので、韓国に帰るが、米山学友会活動は続け、ロータリーの素晴らしさを伝えていきたいと思っている。それまでに日本の観光もあまりしていないので、京都観光にでも一緒に行く予定。

### 「財団委員会フォーラム」

藤田芳浩委員長

地区のホームページには財団の活動に関するリンクが多くあり、特にポリオ撲滅活動についてユーチューブやスライドを紹介した。ポリオの撲滅は重要である。現在ポリオ野生株常在国は、アフガニスタン、パキスタン、ナイジェリアの3か国である。しかも毎年減っている。ここで完全に撲滅しないと飛行機等で自由に行き来ができる現在では、今のままでは20万人がポリオを発症する可能性がある。ポリオの撲滅は以下の理由で可能である。1.ポリオウィルスは人体しか感染しない。2.ウィルスが変異しない。3.有効な予防法がある。4.水中で増殖できない。しかし、以下の課題もある。1.政治的安定(テロや紛争)2.不活化ワクチンへの変更 3.資金の調達である。生ワクチンは、安くて素人でも取り扱いが可能なので、大規模流行から小規模に抑える際は有効であるが、二次感染の可能性があるため、散發期から終息期には不活化ワクチンへの変更が重要である。ワクチン自体も高いが、医療技術者が接種するので、その費用や移動手段といった交通費、社会活動家や研修、広報活動やボランティアの支援が多額になる。資金調達が必要なので、ロータリーは年間5,000万ドル、ゲイツ財団は1億ドルをそれぞれ3年間継続することを誓約した。ロータリーは1985年以来17億ドル以上の資金を調達してきた。だから50ドルの寄付が必要とのことであった。

## <編集後記・追加情報・ チョット一言・ライブラリー・etc>

ジョン君、いろいろと頑張っていますね。

文責：木下健治